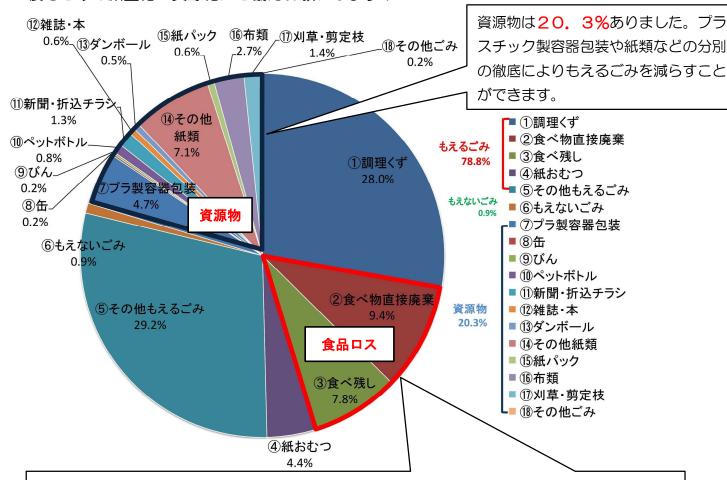
~「<u>よ</u>し!ごみを減らそう!」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて~

4 R通信 (第 24 号)

『リフューズダリデュース」リユースプリサイクル』

常滑市の家庭ごみの中身を調査しました!

平成31年1月にもえるごみを構成する種類とその割合を調査する「組成調査」を行いました。組成調査の結果、まだ食べられる物(食品ロス)や資源物がたくさん入っていました。今後もごみの減量化・資源化にご協力お願いします!



もえるごみの中に 17.2% も、まだ食べられる物にもかかわらず、捨てられてしまった食品(食品ロス)がありました。食品ロスを減らすため、買い物の前には食品の在庫を確認し、必要なものだけ買いましょう。また、買ったものは使い切る・食べ切るようにいたしましょう。調査の結果ごみ袋に入っていた手つかずの食品の写真は裏面へ!

「4R とこなめ チャレンジ500」気が付けば わたしが主役 ごみ減量 常滑市では、1人1日当たりの家庭ごみ排出量500gを目標としています。

生ごみ減容機器を購入したけど、現在使用していない方、使い方でお困りの方はお気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】生活環境課 0569-47-6115

これがごみ袋90袋の中から出てきた手つかずの食品です!

「組成調査」を行ったときにごみ袋から出てきた手つかずの食品です。**果物、野菜、パン、卵など**様々なものが全く食べられず、そのまま捨てられておりました。

日本では食品ロスが、年間 646 万トンも発生しております。そのうち、289 万トンが家庭から出ております。これは、日本人が毎日お茶碗約一杯分のご飯を捨てていることになります! 常滑市の家庭ごみの中にも17、2%食品ロスが含まれていました。1人1人が意識して、

食品ロスの削減を行えば、常滑市全体のごみ量の削減にもつながります。今後も、ご家庭で食

品ロスの削減にご協力をお願いします。

卵は4個入りや6個入りなど少量の パックを活用しましょう。 在庫を忘れて同じものを買ってしま わないように、冷蔵庫の中をチェッ クして買い物に出かけましょう。



値段が安いからと言って、大量 に買い過ぎたりせず、計画的に 食材は購入しましょう。

単身世帯の方などは、カット野 菜を使用するのも便利です。